

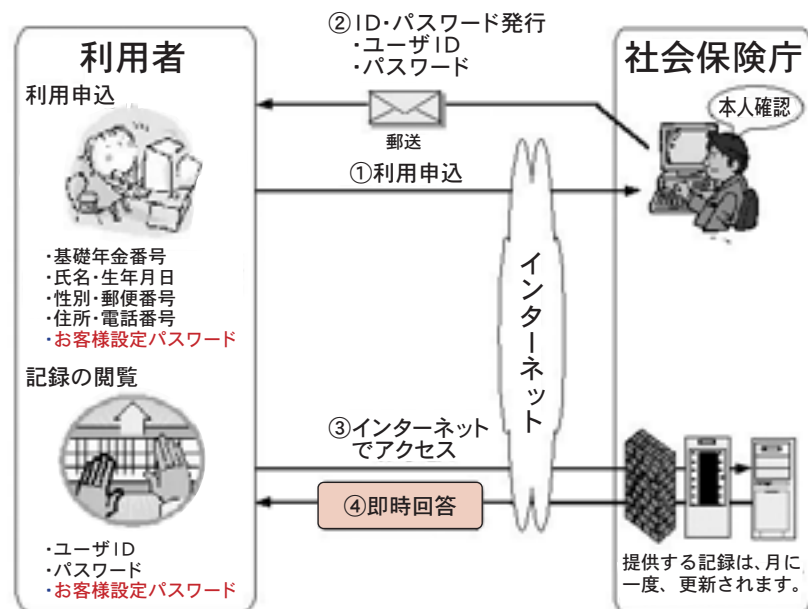
賢くみんなの年金学

インターネットで国民年金・厚生年金の加入記録が閲覧できます

国民年金・厚生年金の年金個人情報（本人情報のみ）を、社会保険庁ホームページ（<http://www.sia.go.jp/>）でいつでも閲覧できます。発行申込および閲覧にかかる費用は無料です。

☎ 社会保険業務センター記録提供課 ☎0422-76-1155

閲覧にはユーザID・パスワードの申し込みが必要です。申し込みから発行まで2週間程度必要となりますが、申し込みが集中した場合は、2週間以上かかることがあります。



◆利用対象者

国民年金の1号・3号被保険者と厚生年金の被保険者。ただし老齢年金を受けている人（年金が決定されて停止中の人を含む）と共済組合の組合員はご利用いただけません。

◆閲覧できる年金加入記録

- （本人情報のみ）
- ・公的年金制度の加入の履歴（加入制度、事業所名称、資格取得・喪失年月日、加入月数など）
 - ・国民年金保険料の納付状況
 - ・厚生年金の標準報酬月額、標準賞与額など
 - ・船員保険の標準報酬月額、標準賞与額など

環境影響評価方法書を縦覧できます

熊本県環境影響評価条例第5条第1項の規定により、松山開発株式会社が廃棄物最終処分場事業に関する環境影響評価方法書を作成しました。同条例第7条の規定に基づき関係書類を見ることができます。

●事業者

松山開発株式会社(天草市五和町二江4775番地)
代表取締役 松崎忠一

●種類

一般廃棄物最終処分場および産業廃棄物最終処分場（管理型最終処分場）の設置事業

●規模

計画埋立面積 約49,000m²

●実施区域

三角町手場字鍋島1169-1ほか84筆

●環境影響を受ける範囲であると認められる地域

三角町手場字鍋島1169-1ほか84筆とその周辺

●縦覧場所など

場所：松山開発株式会社、環境衛生課、三角支所市民課、県宇城保健所衛生環境課

期間：9月1日（金）～10月2日（月）

※ただし土、日、祝日を除きます。

時間：午前8時30分～午後5時

※意見書の提出期限や提出先など、詳細はお問い合わせください。

☎ 環境衛生課 ☎32-1111

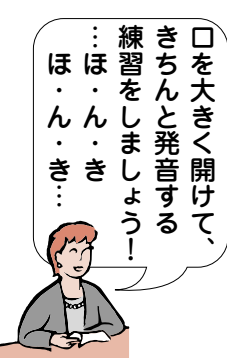


新しい暮らしと出会うために…
パートナーシップ・セミナー開催
女性も男性も…
新しい何かと出会うために…
新しい暮らしと出会うために…
をキャッチフレーズに開催し、
20～70代の男女約150人が、
3コースに分かれて話し方や家庭経済、ピラティスなどについて学習しました。参加者の感想をコース別に紹介します。

●コミュニケーション上達
「おなごは、だまっとけ！」「おなごがしゃべると、ろくなこつはなか！」などと小さいころ、父の女性に対する独断と偏見の中で育った私は黙っている

・消極的な自分を積極的に持っていくよう参加しました。少し自分に自信を持って人前で話せるかなと思ってきました。

●暮らしとお金
・保険・投資・預金などを再度見直さなければと思います。
・テレビや広告を見ても自分は大丈夫と思っていたのに振り回されていたことに気付きました。



口を大きく開けて、きちんと発音する練習をしましょう！
ほ・ん・き…
のが女性の美徳と思い、人とうまく話すことを身に付けられないまま今日に至っています。小さい時のトラウマは怖いもので子育ての中でも子どもたちと楽しくコミュニケーションができないで悩んでいます。今回の受講で「本気、本気、本気」（口をきちんと開けるための体操）と唱えながら、少しでも今後の生活に生かしていきたいと思います。

●ココロとからだリフレッシュ
とても楽しく、ためになりました。自分の健康は自分で守ると思っていいますので、できる範囲で体を動かし、健康を保ちたいと思います。

・小さな子どもがいて外に出る機会が少ないのですが、今回の内容は無理せず自分のペースで体を動かし、心も体も少し軽くなりました。

このセミナーの写真を、9月9日（土）の平成18年度パートナーシップ・フェスティバルin宇城（午後1時15分～）ウイングまつばせで展示します。閉会後は無料でプレゼントしますので、ぜひご来場ください。



パートナーシップ通信

vol.22

男女共生係
☎32-1111
（内線245）
FAX 32-0110



みんなで学ぼう

ピンけん

生涯学習課
人権教育係

☎33-1240
（内線332）

青空高校の評判 <その2>

「青空高校はあんまり評判がよくないね」「どおりでちょっと違うね」

私たちの身近なところで、このような会話がありませんか。また自分でもしていませんか。聞いても、そのおかしさに気付かない自分がいます。

青空高校のうわさであったり、良い悪いの価値判断は一体、誰が決めたのでしょうか。それは、「進学校（勉強のできる）＝良い学校＝良い生徒がいる」といった社会的な価値があり、社会的にも認知されているといった意識があるためのようです。この意識が普通であり、当たり前だという状況の中では、何気なく話してしまうことがあります。その意識が

いつの間にか、目標を持った生き方をして頑張っている人との意欲を奪うことになるのです。

それでは、自分なりの選択をしようとしているのに周りから価値観を押し付けられ、悩んでいる中学生（先月号参照）をどう元気付けたいのでしょうか。「おじさんの言わすこつだけん、気にすんな」では元気付けることにはなりません。「なんで青空高校に行きたいとや…。そんなら私も応援するけん、一緒に頑張っていこう」と本音の部分に触れて、共に歩み励ます一人の友達（仲間）になることが真の元気付けなのです。